## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ、Ⅵ)

(Ⅰ)労働時間										
前年度(令和6年度)										
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間 17,184			時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	2, 745		利用者の1日の平 均労働時間数	6	時間	
(Ⅱ) 生産活動										
会計期間(4月~3月) 前々々年度(令和4年度)										
生産活動収入から を除いた額	経費	13, 949, 372	円	利用者に支払った賃金総額	13, 478, 350	円	収支	471, 022	円	
前々年度(令表 生産活動収入から を除いた額	1	14, 566, 939		利用者に支払った賃金総額	14, 267, 481		収支	299, 458	П	
前年度 (令和 生産活動収入から を除いた額	和6年度)	17, 231, 644	_ ]	利用者に支払った賃金総額	16, 914, 875	]_	収支	316, 769		
を除いた額				(皿)多様な					P	
	<b>取得、検定の</b> 取得、検定の	<b>受検勧奨に関する制度</b> )受検勧奨	<b>②利用</b> ◎利用	な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した ②利用者を職員として登用する制度 ③利用者を職員として登用する制度を 定めている			た場合に記載) ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 に関する制度を定めている			
©フレックスタイム制に係る労働条件を				<ul><li>⑤短時間勤務に係る労働条件</li><li>◎短時間勤務に係る労働条件を 定めている</li></ul>			<ul><li>⑥時差出動制度に係る労働条件</li><li>◎時差出動制度に係る労働条件を</li><li>定めている</li></ul>			
		<b>界又は計画的付与制度</b> たは、計画的付与制度 □			事項を				_	
(Ⅳ) 支援力向上										
前年度(令和6年度)における取組(全体表「(W) 支援 ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研修を 1回以上実施している。 ※研修名 宝塚いくせい会 法人職員研修 研修講師 法人事業統括 松下祐介 実施日・受講者数 2月11日 35人				②研修、学会等又は学会誌等において発表  ②研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している ※研修、学会等名 第4地区民生児童委員協議会研修 実施日 9月18日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			③視察・実習の実施又は受け入れ  ◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 尼崎市 社会福祉法人福成会 実施日/参加者数 11月28日 3人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人			
④販路拡大の ●販路拡大の 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容	商談会や展示 宝塚市 宝塚市 2 福祉用	7参加 ※会等へ1回以上 福祉用具展示会 介護保険事業者協会 ・月 14日 具の展示 販売の商談など	<ul><li>○職員</li><li>○当該</li><li>人事評</li><li>うち昇</li></ul>	の人事評価制度 の人事評価制度を整備 人事評価制度を周知し 価制度の制定日 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法	Tいる □ 年 月 日 名 名	<ul><li>○ピア<sup>4</sup></li><li>○当該</li></ul>	講している 期間 月 日^ 寺間	している 「障害者ピアサポート研修	<u> </u>	
⑦第三者評価 ◎前年度末日/ 福祉サービ/ ※評価を受けた 第三者評価機	から過去3年 ス第三者評価 <sub>-</sub> 日	E以内に Tを受けている □ 月 日	◎ I S 規格 ※認証	<b>標準化規格が定めた規</b> のが制定したマネジメ 等の認証等を受けてい を受けた日 月 等の内容	ント :る □					
				(VI) 経営改	<b>港計画</b>					
◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、 経営改善計画書へ提出した。										

※受理日

年 月 日